

大 け や き

第8号
3.10.29
文：校長

●11月のめあて 進んで学習しよう

二年ぶりの「けやきフェスタ」は、いかにあったか、来てくださった方に、一杯取り組んできた成果を感じられたでしょうか。大勢の人の前で発表するのは、とても緊張します。自分の思いや願いを表現し、見る人に届けようと思いませんか。皆さんの大きな拍手を受けて、満足している子ども達の表情がとても印象的でした。



地域の皆さんと折り鶴アート



一日午後一時から、松山公民館で、六年生が夏休み中に児童や保護者に協力していただき、折り鶴を不死鳥の羽に貼って作品を完成させました。作品の再生の炎の中で、「再生の炎」の学校運営協議校の先生が下絵を描いてくださいました。佐藤先生は、不死鳥のシンボル、世界中に不死鳥の体から出る炎を浄化し、新たな命を得ながら世界を再生させてほしいとの願いを込めて作られた松山町行政区長会の松原会長や横山公民館長さんからも、鶴やアートなどの目的や作る手順等の話がありました。

図書委員会のビブリオバトル



一日(金)の朝の放送で、図書委員会が行った「ビブリオバトル」の本を、紹介しました。二冊の本を、読み比べて、どちらの本を、全生手に挙げてもらいます。

掲載された、学校、地域の健康も、願った、折鶴、活動、意識、仕方の、町民の、子ども、地域の、活動、通、した、地、心、地、を、担、う、こ、の、意、識、も、保、護、者、の、浮、か、び、上、が、る、よ、う、願、い、が、込、め、ら、れ、た、作、品、を、ど、う、ぞ、公民館で展示しています。三十一日(日)まで展示しています。

今回は、子ども達がよく知っている、「スイミー」VS「ごんぎつね」のバトルでした。果たしてその結果は、四十六対九十四で、「ごんぎつね」の勝ちでした。昼の放送では、放送委員会が企画したモノマネ大会もありました。また皆さんの子ども達が、とても楽しい放送を披露してくれて、とても楽しかったです。子ども達が企画、運営して、学校生活が、より楽しく充実しているようになっていこうと感じています。

十一月は親子で読書を！



二十七日(水)から二週間は、読書週間です。そこで、松山小では、十一月を「親子読書月間」として見ました。親子で同じ本を読み、感想を話し合ったり、おうちの人が絵本を読み、どうしようか。本のおもしろいところ、帯を作ったおもしろいところ、家族のおもしろいところ、見つけたり、紹介してください。そして、周りの人に紹介してください。学校司書の安部真由美先生が週一度、来てくださっています。本を揃えてくれたり、勉強に必要の本を揃えてくれたり、本のクイズを出して読んでもらいます。先生方と協力して、読書活動に力を入れてくださって、おかげで、子どもたちは図書室によく足を運び、読書が大好きです。家読通帳もどんどん貯まっています。その安部先生から、子ども達に読んでほしい本を三冊紹介してもらいました。本日の放送で話しましたが、「クマと森のピアニスト」の楽、「今、空に翼を広げて」です。私からは、「銭

十一月の主な行事予定

- 集金日 一日(月)
- 校内マラソン大会 一日(月)
- 児童集会(ポランティア活動) 二日(火)
- 児童との教育相談 五日(金)
- 修学旅行(六年生) 八日～十九日
- 児童集会(飼育栽培) 十日～十一日
- 職員会議(特別時程) 二十日(金)
- 鼓笛の日 二十二日(月)
- 二十四日(水)

※十日、十一日はお弁当になります。

〈学校ホームページの閲覧を〉
喜多方市ポータルサイトから、松山小学校のHPが紹介されています。日々更新されています。学校の様子がよくわかりますので、ぜひ閲覧ください。
〈ハンドソープの配付〉
喜多方市保健課からハンドソープが届きました。本日、持ち帰りますので、ご家庭でウイルス対策にご活用ください。